

事業所名		すてっぷ各務原（放課後等デイサービス）				支援プログラム		作成日		令和7 年		3 月		14 日	
法人（事業所）理念		『ご利用児とご家族を支え、一緒に悩み、喜び、共に歩む。』 それぞれのご利用児に合わせて、楽しさや喜びを感じていただけるような時間を過ごせる環境を整える。 ご利用児が表現してくれる小さなサインを見逃さず受け止め、強みを大切に成長発達のための支援をしていく。 ご家族のレスパイトの提供、ご相談など、ご家族に寄り添い共によりよい方法を考えサポートしていく。													
支援方針		一人ひとりに合った「たくましく生きる力」を育て活かすことが、障がい者支援において最も重要であると位置づけています。 ご利用児に真っ直ぐ向き合い、何が必要かを考え実践するための『環境』を整え、本人の気持ちや保護者様の思いを大切にした『個別支援計画』を作成し、自立への一步を踏み出す支援をしていく。一人ひとりにあった経験や交流を通じて「楽しさ」「喜び」を感じ笑顔になれるようさまざまな体験・交流・支援を行います。													
営業時間		9 時 30 分から 18 時 30 分まで				送迎実施の有無		あり なし							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	バイタルサインのチェック・健康状態の把握・体調の管理・医療的なケアが必要なお子様には看護師が対応していきます。身体だけでなく心の小さなサインにもいち早く気づけるよう注意深く観察し、変化がある場合には保護者へ連絡、医療機関との連携など適切に対応していきます。 生活習慣を整え、楽しみながら日常生活スキルを身につけられるよう一人ひとりに合わせた支援方法を考え繰り返し行います。手洗いや感染予防のため手指消毒の習慣づけ・衣服の着脱練習・排泄・トイレトレーニング・口腔ケア・食への感覚の違いや苦手を理解しアレルギーへの配慮をしながらクッキングやおやつ作りを体験します。自分で作ったものを食べる満足感や食材への興味が広がり、食べることが楽しみになるよう支援していきます。													
	運動・感覚	遊びや活動を通して日常生活に必要な動作、つかまる・立ち上がる・座る・歩く・走る・バランスをとる・姿勢の保持・筋力の維持向上を図ります。 身体を動かす経験を積み重ねていく中で身体の使い方を知り「動くって楽しい。」「できた。」が感じられ、自分でしようとする意欲も高められるようにします。 感覚を効果的に使った支援では、バランスボール・トランポリン・ブランコに乗るバランス感覚、遊具の昇り降り・キャッチボール・積み木などで空間認識を養います。 リトミックや音楽療法でリズムに合わせて手を叩く・歌う・踊る、楽器を鳴らし音の違いを楽しむ、ゆったりした音や自然音でリラックスし、音過敏のあるお子様には配慮しながら聴覚刺激を増やしていきます。 感触の違う素材でザラザラ・ふわふわ・ツルツル・冷たい・温かい・柔らかい・触ると形が変わる・力加減の強弱など手や肌で触って確かめ触覚の感度を高めていきます。 クッキングを通して支援員と一緒に調理器具で切る・混ぜるなど指先を使って扱い方を学んだり、匂いや食感・味覚を楽しめるようにしていきます。													
	認知・行動	五感を使って必要な情報を取り入れ、自分の気持ちや行動に気づけたり折り合いをつけ生活しやすくなるような行動が身につくよう経験を積み重ねていきます。 一人ひとりの特性に合わせてできそうな方法を見つけ環境を設定します。視覚を活用して始まり・終わりや今何をして次に何をするのが確認できるタイムスケジュール表、タイマーを使って活動の切り替えがわかるようするなど行動の手がかりや見通しが持てるようにしていきます。 大きさ・重さ・数・量・形・色などの違いや変化の気づき、ブロック・パズル・折り紙を使って物の位置や距離のイメージを持つ、風船を使って落ちる速度・手の位置・力加減のコントロールを習得し、空間認識が向上していくことで自分の身体を守る動きが取れるように支援していきます。													
	言語 コミュニケーション	友達や支援員と関わりながら話すこと・聞くこと・やりとりができる力を養います。 物の名前と言葉・行動と言葉の意味が一致し、生活する中で使う言葉の種類を増やしていけるようにします。言葉だけでなく身振り・指差し・手話・写真・イラスト・文字などコミュニケーション手段として使い、見たもの経験して感じたことを伝えられたり、自分の思いを表現し伝わった、わかってもらえた、気持ちの心地よさが感じられるようにしていきます。絵本の読み聞かせでは、話を聞いて内容を理解し様々な言葉を知って使えるようになる、ひらがな・カタカナなど文字に親しんでもらう機会をつくっていきます。													
	人間関係 社会性	人や社会と関わる中で必要な力が身につけられるよう支援していきます。一人遊びの状態から支援員が仲立ちをして友達と関わられたり、関わり方を提案して周りにいる人への存在を意識し、「どうぞ。」「かして。」「いいよ。」「ありがとう。」など相手に言葉や身振り手振りで表現して伝え、物と一緒に使ったり譲り合ったりと人の関わりが築いていけるようにします。 ルールのある遊びや活動を通して挨拶・順番・交代・役割を分担・手順を理解しルールを守ることの大切さを知っていけるようにします。 外出支援では散歩・公園遊び・買い物・地域のイベント・公共交通機関の利用などを体験し、外出先でのマナーやルールを学んで社会性が身につくような機会をつくっていきます。 自分ができること・苦手なこと・気持ちの変化に気づき理解できるようにし、思い通りにならない時は落ち着ける環境で支援員が寄り添い安心したり、気持ちのコントロールの仕方を練習したり方法と一緒に考え物事を自分で考えて決定できる力が身につくようにしていきます。													

	支 援 内 容		
家族支援	障害のあるお子様を育てるご家族が未来を思い描き向かっていけるように支えていきます。 保護者と同じ目線でお子様の成長に向き合い、進路や将来について一緒に考え、成長の段階に応じた対応、情報提供をします。 家庭と仕事との両立、ご兄弟姉妹のお世話、ご家族のレスパイトの時間を確保し、生き生きと充実した時間が持てるように支えていきます。 継続した支援が受けられるように福祉サービスの情報提供や病院同行、リハビリ同行など関係機関と連携を取っていきます。 保護者やご家族同士の繋がり、仲間づくり、情報交換ができるリンクリンク会（交流会・講習会）を開催します。	移行支援	各学校までお迎えに行き、事業所で過ごし、ご自宅までお送りします。お子様1人1人に合った成長支援はもちろん、ご家族様の心に寄り添います。夏休みなどの長期休みなどは朝からご利用頂けます。もちろんご自宅までお迎えに伺います。又、看護師・保育士が常駐していますので、重症心身障がい児・医療ケア児のお子様も安心してご利用頂けます。こどもから大人への移行期でもあり、将来の就労や生活介護に向けて支援していきます。 お子様や保護者様のニーズに合わせてステップアップしていけるよう各関係機関等と連携し進めていけるよう支援していきます。
地域支援・地域連携	・地域の老人ホームや保育園との交流、訪問し共に楽しく過ごす会などを開催する。 ・事業所にて夏祭りやバザーを開催し、地域の方を招き交流をする。 ・地域の公園の清掃活動や畑をお借りして種まき体験、収穫体験、など一年を通して、地域の農家さんと交流。	職員の質の向上	・市町村で開催される研修・セミナーへ積極的に参加。 ・事業所内でのカンファレンスや支援・理念研修。 ・児発管やコーディネーター等の管理者へステップアップするための研修受講。
主な行事等	リンクリンク会…リンクアッシュ株式会社の運営する事業所全体のご家族の集い。保護者様同士の交流を深めたり、各会テーマを決め保護者様へ色々な情報を提供します。 4月 お花見 5月こどもの日のお祝い 7月七夕祭り 8月プール・夏祭り 9月お月見 10月ミニ運動会 11月紅葉 12月クリスマス会 1月新年のお祝い 2月雪遊び・節分・豆まき 3月卒業式・進級お祝い会		